

市民まつりにおける交通量調査

1. 歩行者交通量調査

⇒約4万人の南口駅前広場入場者
(約2万人がまつり会場に往復)

南口駅前広場が通行経路となること
で、ロータリー4箇所にある信号付近
の混雑がなくなった

2. 自動車渋滞長調査

⇒旭通り(北西方向)等で渋滞発生

最大で信号8回程度待つ必要があり、
新府中街道を使う案内の工夫が課題

周辺地図



—: まつり会場

—: 渋滞箇所

—: 有効な迂回路

—: 将来使える迂回路

市民まつり会場図

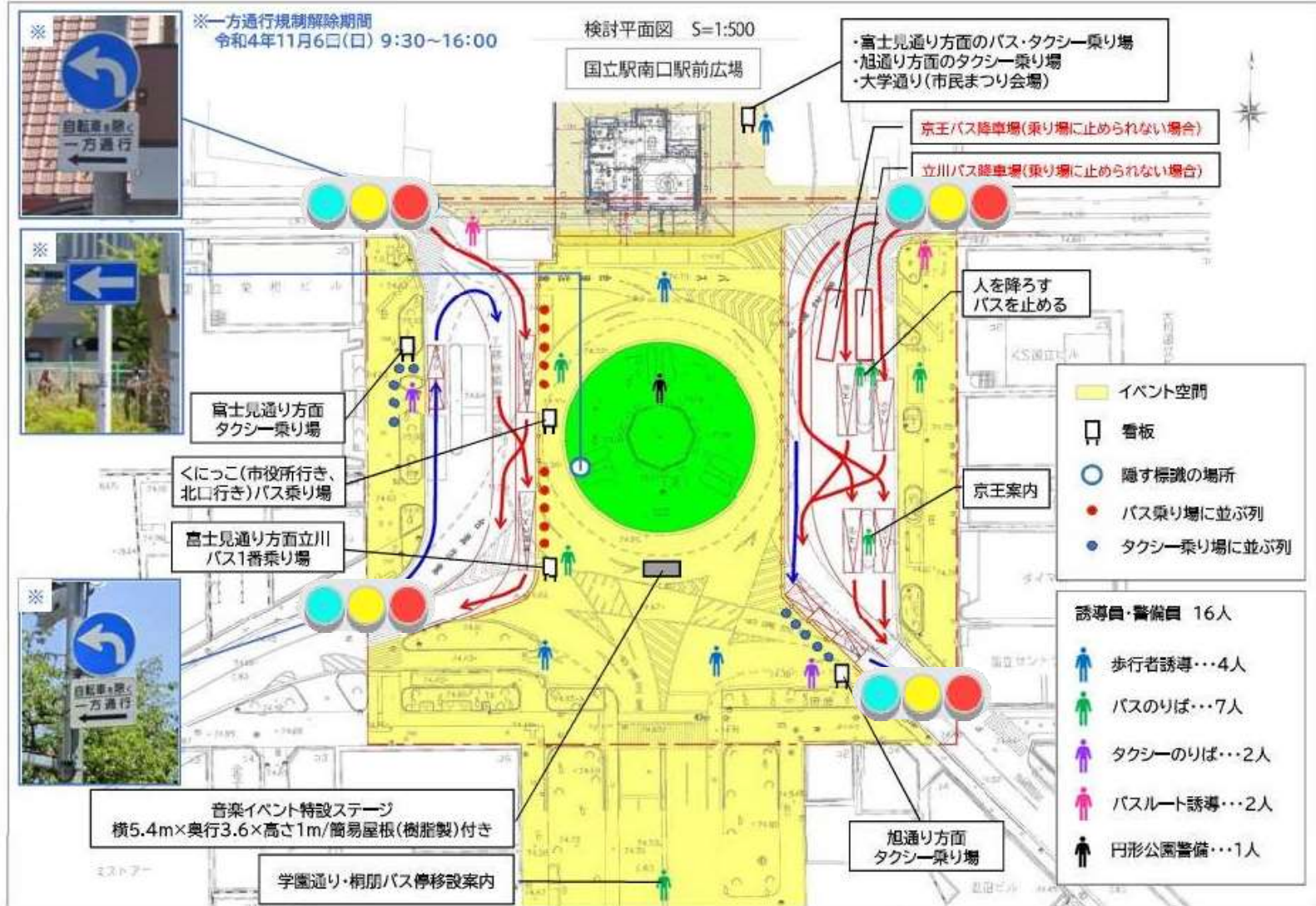


令和4年11月6日
南口駅前広場を
歩行者空間として
市民まつりを実施

⇒南口駅前広場を
歩いて市民まつり
会場に行ける

南口駅前広場図

南口ロータリー臨時バス・タクシー乗り場図



歩行者の通行状況

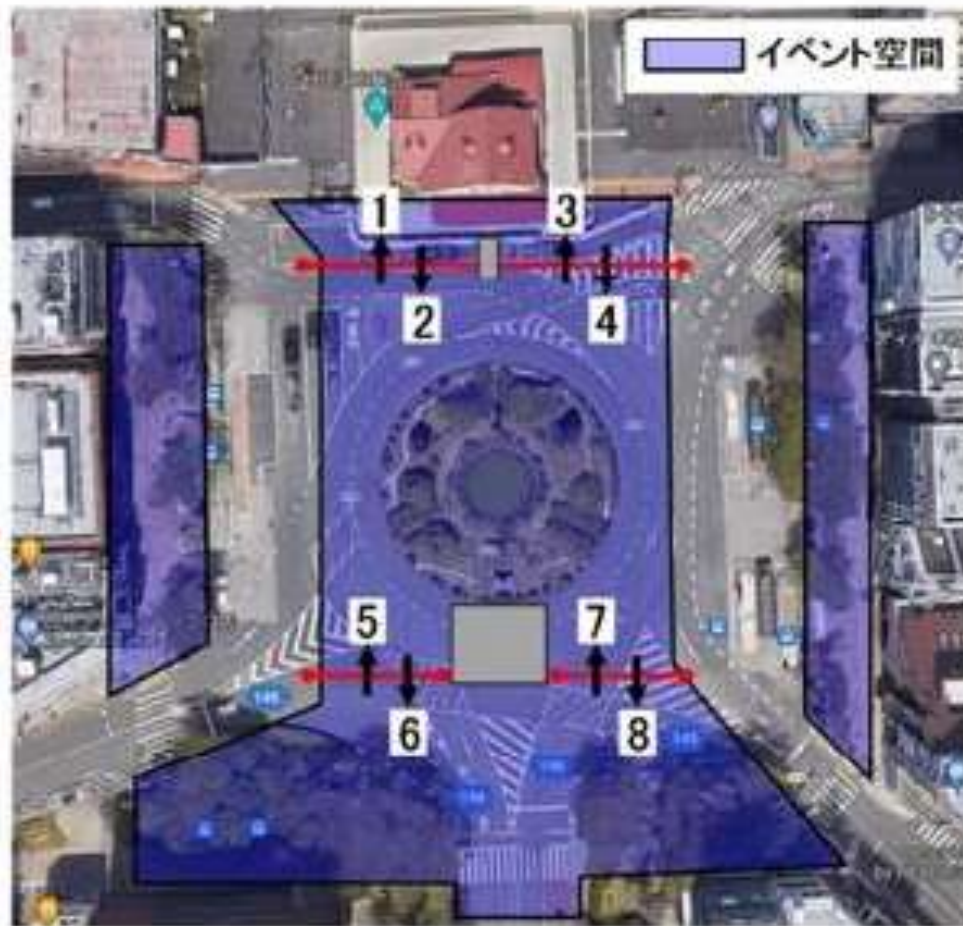


イベント時の南口駅前広場の歩行者の様子

南口駅前広場を通行することで
ロータリーの信号付近の混雑がなくなった

歩行者交通量調査結果

調査方向案内図



8つの断面で、断面を横切った歩行者数を計測

9:30~16:00
駅前広場入場数
(2+4+5+7)

約4万人

駅から大学通り往復
⇒広場に2回入るので
人数は約2万人

歩行者交通量調査結果

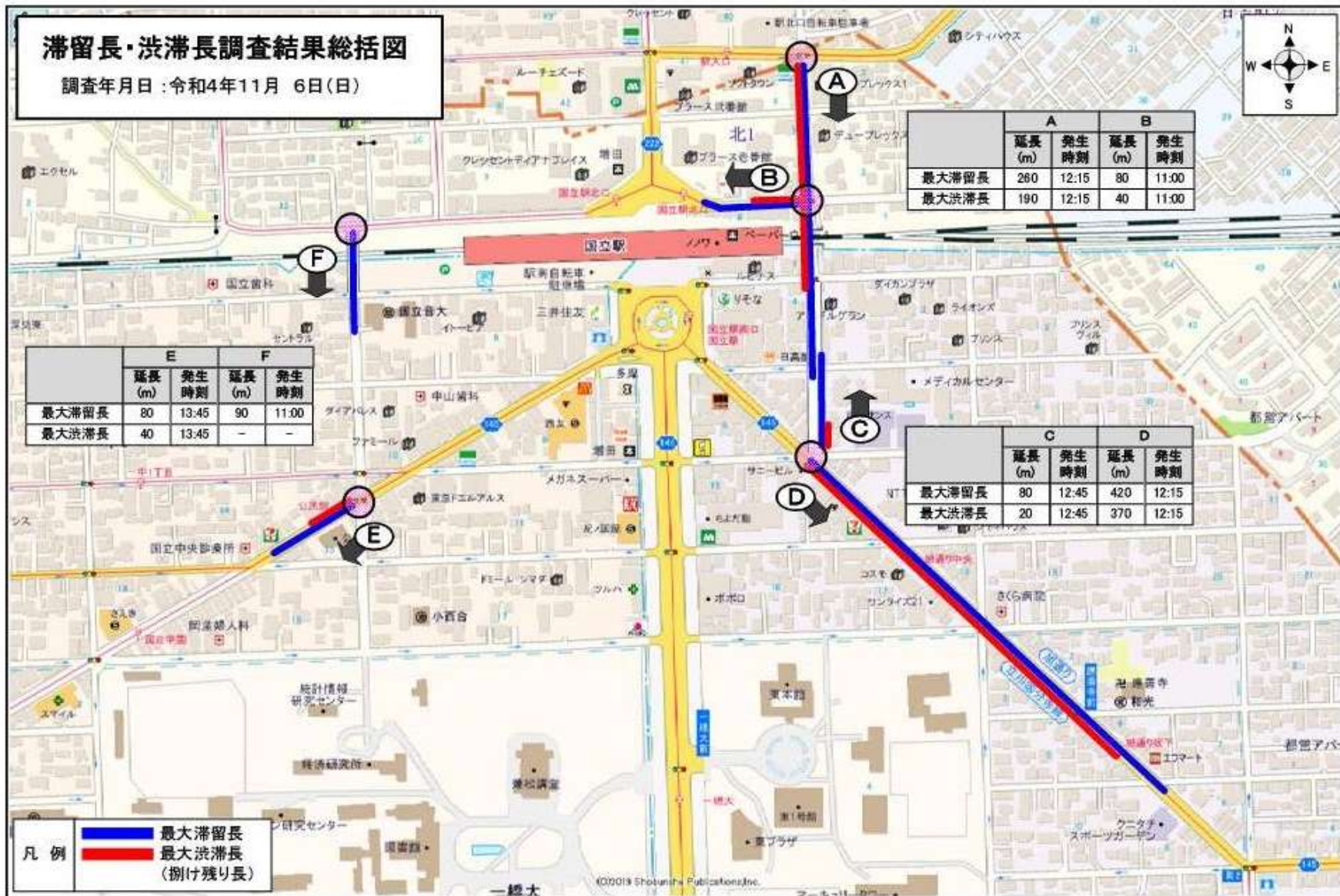
各時間帯ごとの南口駅前広場入場数

9:30~10:00	793人
10:00~11:00	5,747人
11:00~12:00	6,507人
12:00~13:00	7,351人
13:00~14:00	7,567人
14:00~15:00	7,299人
15:00~16:00	5,458人
合計	40,722人

自動車渋滞長調査結果

滞留長・渋滞長調査結果総括図

調査年月日：令和4年11月 6日(日)



	E		F	
	延長 (m)	発生時刻	延長 (m)	発生時刻
最大滞留長	80	13:45	90	11:00
最大渋滞長	40	13:45	-	-

	A		B	
	延長 (m)	発生時刻	延長 (m)	発生時刻
最大滞留長	260	12:15	80	11:00
最大渋滞長	190	12:15	40	11:00

	C		D	
	延長 (m)	発生時刻	延長 (m)	発生時刻
最大滞留長	80	12:45	420	12:15
最大渋滞長	20	12:45	370	12:15

凡例
— 最大滞留長
— 最大渋滞長 (捌け残り長)

自動車渋滞長調査結果

滞留長：信号が青になった時に並んでいた延長

渋滞長：青信号で捌ききれずに並び残った延長

滞留長ー渋滞長：1回の信号で捌ける延長

旭通り(北西方向)の場合、

最大滞留長 420m(12:15)

最大渋滞長 370m(12:15)

1回の信号(65秒)で50m進むので、

信号を抜けるのに信号約8回(約9分)要する

旭通りでの渋滞長100m(信号3回)以上は、

12:00~13:15のみで、それ以外は流れていた

自動車渋滞長調査結果

各時間帯ごとの旭通り渋滞長(15分毎)

9:00~10:00	0,	0,	0,	0m
10:00~11:00	0,	0,	0,	0m
11:00~12:00	10,	20,	20,	90m
12:00~13:00	360,	370,	180,	240m
13:00~14:00	350,	80,	20,	0m
14:00~15:00	0,	10,	0,	20m
15:00~16:00	20,	0,	0,	0m
16:00~17:00	0,	0,	0,	0m